



**ZENMU**

**ZENMU Virtual Drive  
Enterprise Edition**

**Ver 2.0 簡易版マニュアル**

**運用編**

**株式会社 ZenmuTech**

# 目次

1. ZENMU Virtual Drive の基本操作 .....	3
1.1. 仮想ドライブの利用を開始する（マウントする） .....	3
1.2. 仮想ドライブの利用を終了する（アンマウントする） .....	4
2. ZENMU ツールバーについて .....	5
2.1. ZENMU ツールバーとは.....	5
2.2. ZENMU ツールバーの表示場所 .....	5
2.3. ZENMU ツールバーのボタンの機能 .....	5
3. 仮想ドライブを利用する .....	6
3.1. ファイルを開く、作成する、保存する.....	6
3.2. 「ロールバックデータの保存」メッセージについて .....	6
3.3. 「仮想ドライブが利用不可です」と ZENMU ツールバーに表示される状態について .....	8
4. ZEE の機能を使用する（仮想ドライブ利用中） .....	9
4.1. モード変換（クラウド <-> オフライン） .....	10
4.1.1. クラウドモードについて.....	10
4.1.2. クラウドモードへの変更方法 .....	10
4.1.3. オフラインモードについて.....	11
4.1.4. オフラインモードへの変更方法.....	11
4.2. オフラインストレージの設定.....	11
4.3. ロールバックデータの保存.....	12
4.4. フルバックアップ.....	12
4.5. バージョン情報.....	15
4.6. その他 - ログファイルのアップロード.....	15
4.7. その他 - データの状態.....	16
4.8. その他 - 再認証.....	17
4.9. その他 - 終了せずにアンマウント.....	19
5. ZENMU モードスタート画面での操作 .....	21
5.1. ブラウザーの起動 .....	21
5.2. インターネットのプロパティを起動 .....	21
5.3. ログファイルのアップロード .....	22
5.4. データの状態 .....	23
5.5. モード変更（クラウド<->オフライン） .....	23
5.5.1. クラウドモードへの変更方法について .....	24
5.5.2. オフラインモードへの変更方法について.....	24
5.6. 再認証 .....	25
5.7. ロールバックを実行.....	27
5.8. フルバックアップからの復元.....	28
6. ZEE で表示されるメッセージの対応方法.....	30
6.1. マウントに失敗しました（マウントの再試行、ロールバック） .....	30
6.2. フォルダの移動確認.....	31
6.3. xxx ストレージへのファイル 2 の保存は失敗しました .....	32
6.4. ZENMU クラウドサービス認証情報が有効期限切れです .....	33

6.5. 設定 XML ファイルが更新されました .....	35
7. 仮想ドライブのロック .....	36
7.1. 仮想ドライブがロックされた状態について .....	36
7.2. 仮想ドライブのロック方法 .....	36
7.3. 仮想ドライブのロック解除方法 .....	37

# 1. ZENMU Virtual Drive の基本操作

本章では、ZENMU Virtual Drive（以下、ZEE）の基本操作方法をご説明します。

## 1.1. 仮想ドライブの利用を開始する（マウントする）

ZEE では、Windows にサインイン後に、仮想ドライブの利用を開始する必要があります。仮想ドライブの利用を開始しないとデスクトップ等が表示されず、Windows が使用できません。

ZEE では仮想ドライブの利用を開始することを、仮想ドライブをマウントと呼びます。

1. Windows にサインインします。
2. 以下の ZENMU モードスタート画面が表示されます。「START」をクリックします。  
ZEE の仮想ドライブの利用を開始します(マウントします)。



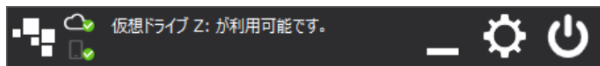
※ 「START」クリック後、「仮想ドライブのマウントに失敗しました」とメッセージが表示された場合は、[「6.1. マウントに失敗しました（マウントの再試行、ロールバック）」](#)を参照してください。

3. インターネットや Bluetooth の接続状況が悪いと、以下のメッセージが 1～3 分表示されることがあります。表示されている間はお待ちください。

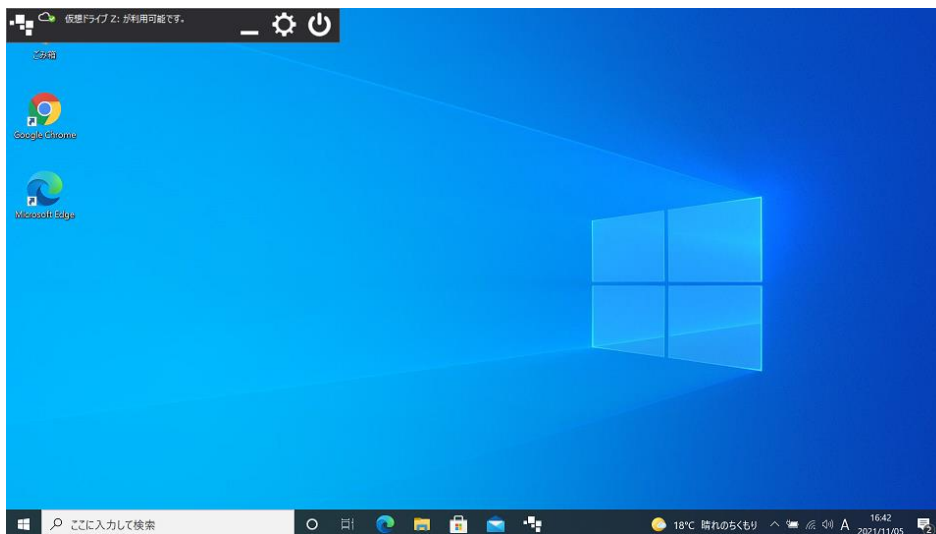
外部ストレージ、デバイスが利用可能かを確認しています...  
この処理に少し時間がかかることがあります。

※ この後に「フォルダーの移動確認」とメッセージが表示された場合は、[「6.2. フォルダーの移動確認」](#)を参照してください。

4. デスクトップが表示され、画面左上に ZENMU ツールバーが表示されます。



仮想ドライブのご使用が可能な状態です。通常の Windows と同様にご使用可能です。

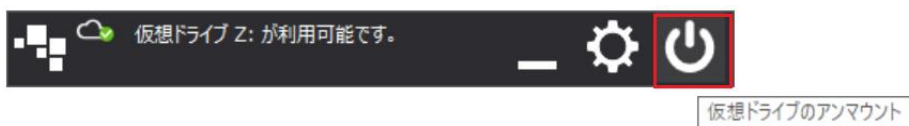


## 1.2. 仮想ドライブの利用を終了する（アンマウントする）

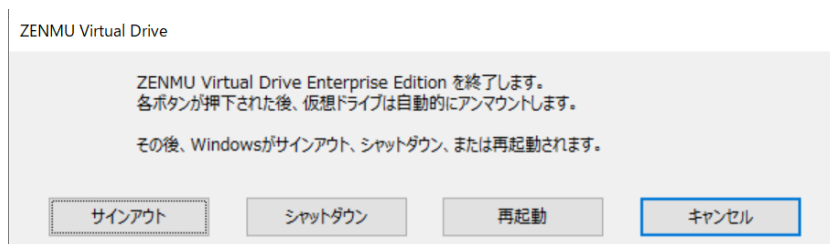
Windows をシャットダウン等して終了する操作は、**必ず ZENMU ツールバーの右端ボタンをクリックし終了**させます。ZEE は仮想ドライブを秘密分散保存し、ZEE を終了してから Windows を終了します。

ZEE では仮想ドライブの使用を終了することを、仮想ドライブをアンマウントと呼びます。

1. ZENMU ツールバーの右端ボタンをクリックします。



2. 仮想ドライブ終了のダイアログが表示されます。「サインアウト」、「シャットダウン」、「再起動」のいずれかをクリックし、仮想ドライブを終了します。



Windows のボタンではなく、**必ず上記のダイアログより「サインアウト」等を行ってください。**

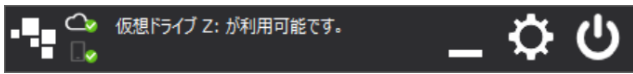
- ※ この後に、通常は表示されないメッセージが表示された場合は「[6.3. xxx ストレージへのファイル 2 の保存は失敗しました](#)」を参照してください。

## 2. ZENMU ツールバーについて

本章では、ZENMU ツールバーの操作についてご説明します。

### 2.1. ZENMU ツールバーとは

デスクトップの左上に表示されている以下のアイコンが ZENMU ツールバーです。

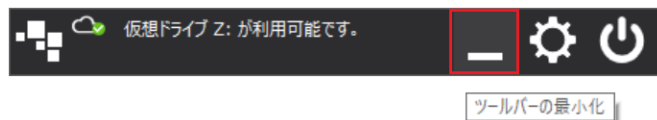


ZEE に対する操作が可能です。

### 2.2. ZENMU ツールバーの表示場所




ZENMU ツールバーはドラッグして、お好みの場所に表示位置を変更することが可能です。次回仮想ドライブを利用する場合、最後に表示されていた位置に表示されます。

また、ZENMU ツールバーを通常は表示したくない場合は、左端ボタンをクリックし、最小化することが可能です。また、ZEE のシステム管理者が設定 XML ファイルに設定した場合は、仮想ドライブをマウントした直後に最小化されます。

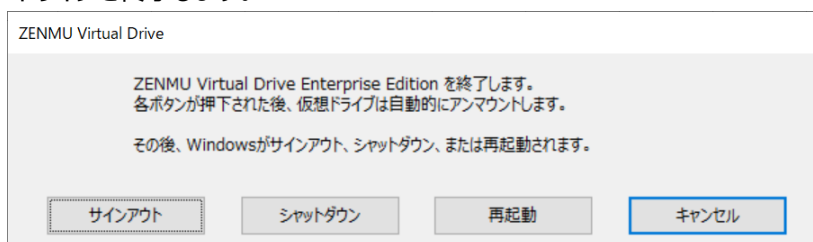


最小化した場合は、Windows のタスクトレイの ZEE アイコンをクリックすると、再度 ZENMU ツールバーを表示できます。

### 2.3. ZENMU ツールバーのボタンの機能

1. 左端ボタン   
ZENMU ツールバーを最小化します。ZENMU ツールバーを表示したくない場合にクリックします。
2. 中央ボタン   
ロールバックデータの保存等、ZEE の機能を使用することができます。詳細は「[4. ZEE の機能を使用する（仮想ドライブ利用中）](#)」をご参照ください。
3. 右端ボタン   
仮想ドライブの利用を終了し、Windows を終了する時に使用します。

クリックすると、以下のダイアログが表示されます。「サインアウト」、「シャットダウン」、「再起動」のいずれかをクリックし、仮想ドライブを終了します。



Windows のボタンではなく、**必ず**上記のダイアログより「サインアウト」等を行ってください。

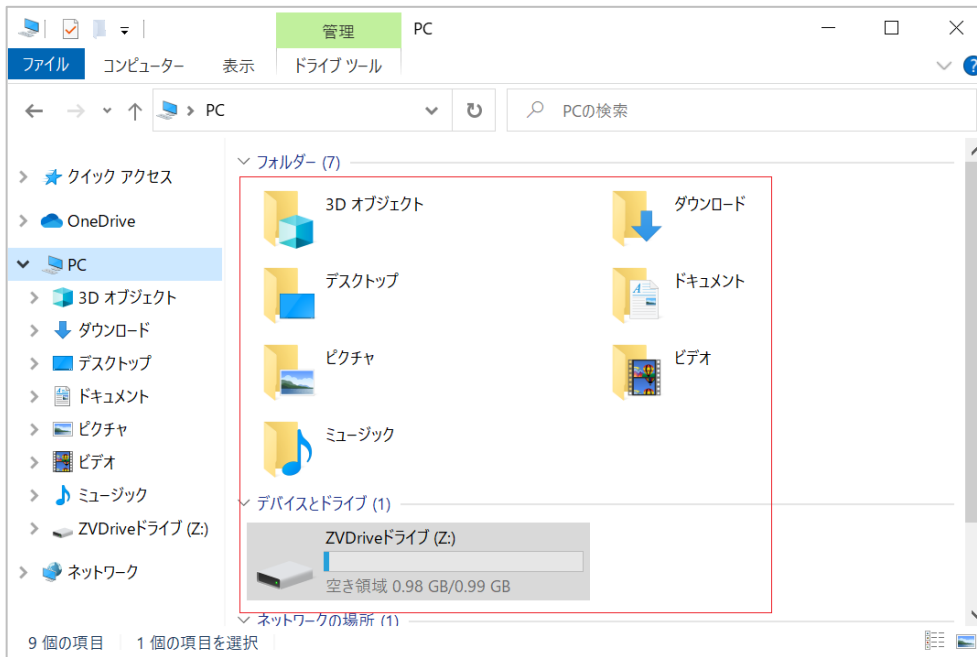
### 3. 仮想ドライブを利用する

本章では、仮想ドライブの利用方法についてご説明します。

#### 3.1. ファイルを開く、作成する、保存する

ファイルを開く、作成する、保存する等の操作は、通常の Windows と全く変わりません。今までと同じ様にご使用ください。

エクスプローラーには仮想ドライブ（本例では Z ドライブ）のみ表示されます。（ドキュメントやデスクトップ等も仮想ドライブの中に存在しています。）



#### 3.2. 「ロールバックデータの保存」メッセージについて

仮想ドライブをご利用中、一定の間隔で「ロールバックデータの保存」メッセージが表示されます。

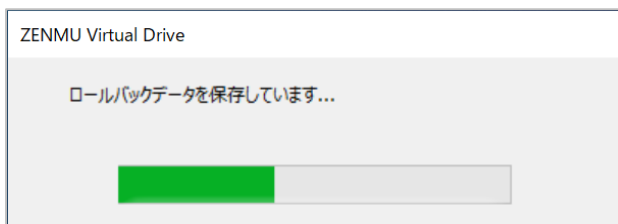
ロールバックデータは、仮想ドライブのマウント（利用開始）から、最後にロールバックデータの保存を行った時点までの差分データです。問題等が発生し、ZEE のシステム管理者の指示があった場合に使用します。

「ロールバックデータの保存」メッセージは、設定によって以下の(1)～(3)のいずれかが表示されます。

##### (1) 「ロールバックデータを保存しています」ダイアログのみ表示される場合

ロールバックデータの保存中は、ZEE のメッセージ（左）、または、Windows のトースト通知（右）が表示されます（どちらが表示されるかは、ZEE のシステム管理者が指定した ZEE の設定により変わります。）。なお、トースト通知は Windows の設定で非表示にすることが出来ます。ZEE のシステム管理者にご相談ください。

ロールバックデータの保存中は、ドキュメントやデスクトップ等仮想ドライブ内のファイルを保存、開くことができません。ご注意ください。終了するまでお待ちください。



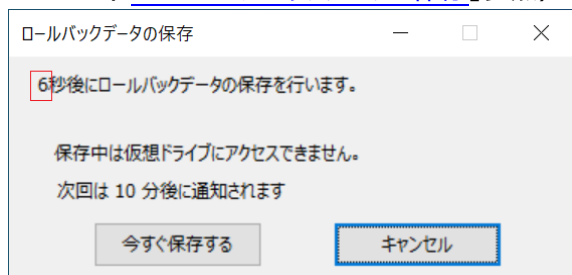
## (2) 「x 秒後にロールバックデータの保存を行います。」とカウントダウンするメッセージが表示される場合

カウントダウンが 0 秒になった直後にロールバックデータが自動保存されます。

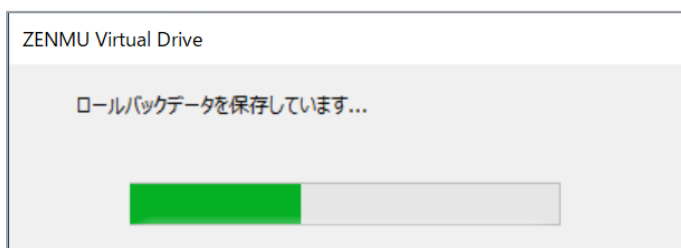
「**今すぐ保存する**」：カウントダウンを待たずに今すぐ保存が可能です。

「**キャンセル**」：今回のみ、ロールバックデータの保存をキャンセルします。

離席する等都合の良いタイミングでロールバックデータの保存を行いたい場合は、ZENMU ツールバーより保存してください。（[「4.3. ロールバックデータの保存」](#)参照）



カウントダウンが 0 秒後、または「今すぐ保存する」をクリック後、ロールバックデータが保存されます。ロールバックデータの保存中は、**ドキュメントやデスクトップ等仮想ドライブ内のファイルを保存、開くことができません。**ご注意ください。終了するまでお待ちください。



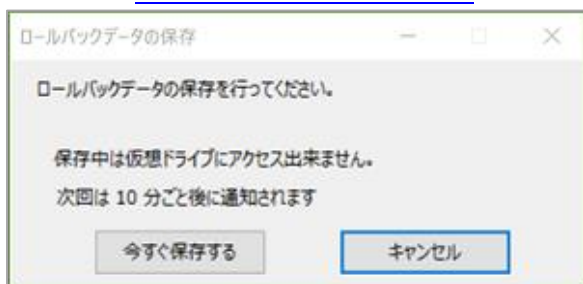
## (3) 「ロールバックデータの保存を行ってください。」メッセージが表示される場合

自動的にロールバックデータは保存されません。

「**今すぐ保存する**」：今すぐ保存が可能です。離席する等都合の良いタイミングで行ってください。

「**キャンセル**」：今回のみ、ロールバックデータの保存をキャンセルします。

離席する等都合の良いタイミングでロールバックデータの保存を行いたい場合は、ZENMU ツールバーより保存してください。（[「4.3. ロールバックデータの保存」](#)参照）





### 3.3. 「仮想ドライブが利用不可です」と ZENMU ツールバーに表示される状態について

ZENMU ツールバーに「仮想ドライブを利用できません。外部ストレージが利用できません。」と表示され、仮想ドライブが利用できなくなることがあります。この状態になった原因、状態の説明、対処方法についてご説明します。



#### (1) 「仮想ドライブが利用不可です」の状態になる原因

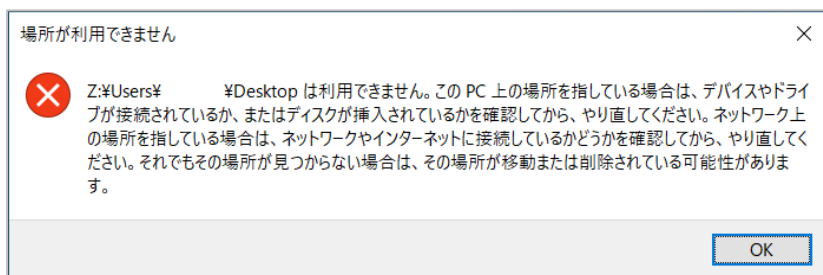
クラウドモードの場合：クラウドストレージに接続されていません。

オフラインモードの場合：オフラインストレージに接続されていません。

#### (2) 「仮想ドライブが利用不可です」の状態の説明

仮想ドライブが一時的に利用できない状態です。

- ・ デスクトップをクリックすると、Windows のメッセージ「場所が利用できません」が表示されます。



- ・ エクスプローラーから仮想ドライブが表示されなくなります。
- ・ 開いているファイルの保存ができません。

#### (3) 「仮想ドライブが利用不可です」の状態になった場合の対処方法

##### ■ クラウドモードの場合：


インターネットに接続してください。VPN ソフトをご利用の場合は VPN の接続が切断されている場合があります。Web ブラウザーでインターネットに接続して、検索等できるかご確認ください。

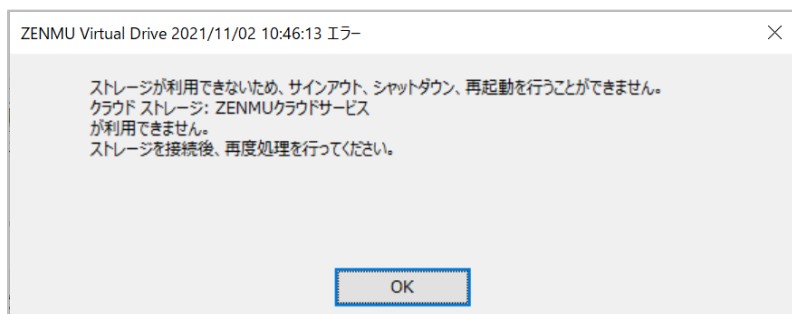
##### ■ オフラインモードの場合

オフラインストレージに接続してください。

スマホをご利用の場合は、Bluetooth の接続がきれいている、スマホの電源が入っていない、スマホのアプリ（ZenmuBT（Android）、ZenmuBLE（iPhone））が閉じている可能性があります。ご確認ください。

#### (4) 「仮想ドライブが利用不可です」の状態での仮想ドライブの終了（アンマウント）について

「仮想ドライブが利用不可です」の状態では、仮想ドライブは終了できません。ZENMU ツールバーの右端ボタン  をクリックすると、以下のメッセージが表示されます。(3)の対処方法を行い、仮想ドライブを利用可能な状態にして終了します。



## 4. ZEE の機能を使用する（仮想ドライブ利用中）

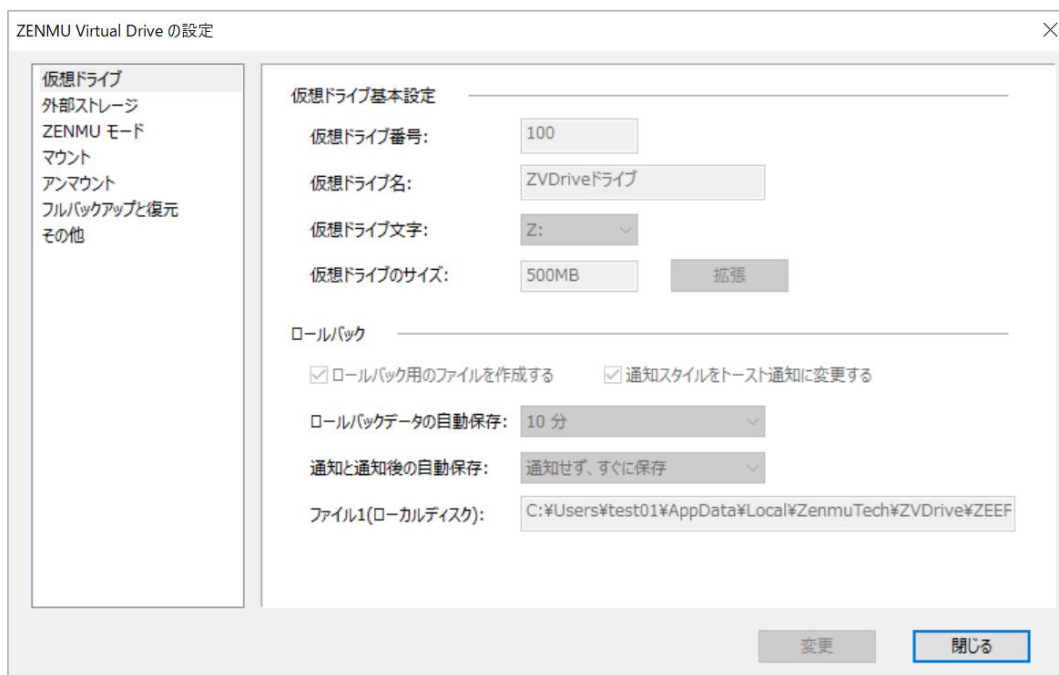
本章では、ZEE の機能の使用方法をご説明します。

ZENMU ツールバーの中央ボタンをクリックするとメニューが表示され、ZEE の機能が使用可能です。



中央ボタン「設定の表示」で表示される、「ZEE の設定画面」は、デスクトップが表示されている状態では設定の確認のみが可能です

- クラウド／オフラインストレージの接続確認
- オフラインストレージの設定・変更・削除（クラウドモードの場合のみ設定・削除が可能）
- フルバックアップの作成（クラウドモードの場合のみ作成が可能）  
※ フルバックアップからの復元は、デスクトップが表示されている状態ではできません。
- クラウド／オフラインモードの切り替え
- 設定状態の確認  
※ 仮想ドライブの設定変更、削除はできません。



## 4.1. モード変換（クラウド <-> オフライン）

### 4.1.1. クラウドモードについて

クラウドストレージをメインで使用している状態をクラウドモードと呼びます。

クラウドモードの場合でもオフラインストレージは併用可能、逆にオフラインモードの場合でもクラウドストレージは併用可能です。

双方のストレージが接続可能な環境であれば、双方を接続することをご推奨します。

クラウドモードはメインのモードです。オフラインモードの場合は、**オフラインストレージの故障・盗難**の可能性があるからです。

クラウドストレージ、オフラインストレージ両方に接続されている場合は、**基本的にはクラウドモードでご使用ください**。

#### ※注意

通常は**クラウドモード**をご使用ください。

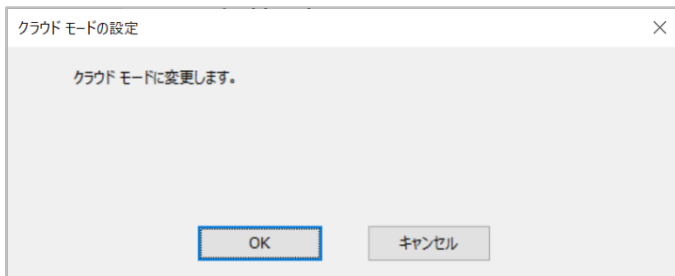
### 4.1.2. クラウドモードへの変更方法

オフラインモードで仮想ドライブ使用中に、クラウドモードに変更します。インターネットに接続されている場合のみ変更可能です。

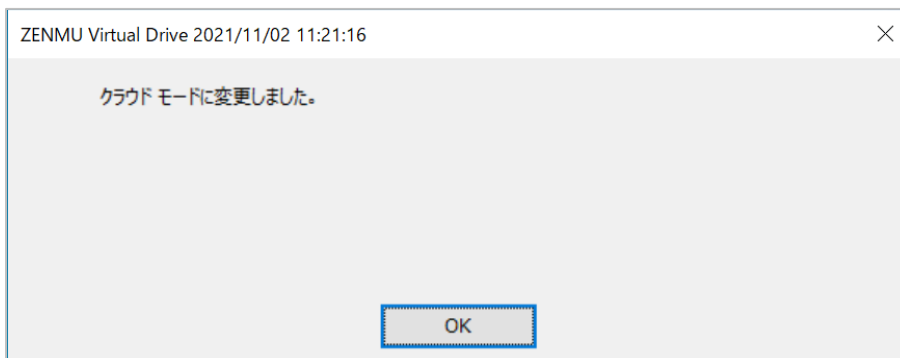
クラウドモードはメインのモードです。クラウドストレージ、オフラインストレージ両方に接続されている場合は、基本的にはクラウドモードでご使用ください。



クリックすると、以下のメッセージが表示されます。「OK」をクリックしてください。クラウドモードに変更します。



クラウドモードに変更が終了すると以下のメッセージが表示されます。「OK」をクリックしてください。



### 4.1.3. オフラインモードについて

オフラインモードをメインで使用している状態をオフラインモードと呼びます。

オフラインモードは、オフラインストレージが設定されている場合のみ変更できるモードです。ZEE のシステム管理者がオフラインストレージの設定を可能にした場合のみ、オフラインストレージが設定できます。

クラウドストレージ、オフラインストレージ両方に接続されている場合は、**基本的にはクラウドモードでご使用ください。**

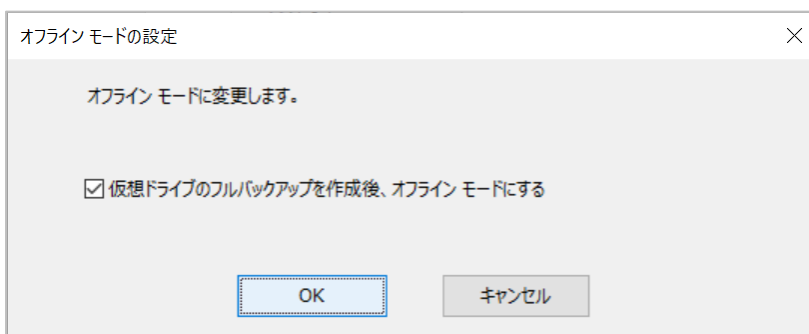
### 4.1.4. オフラインモードへの変更方法

オフラインモードは、ZEE のシステム管理者がオフラインストレージの設定を許可した場合のみ、変更できるモードです。

クラウドモードで仮想ドライブ使用中に、オフラインモードに変更します。オフラインストレージに接続されている場合のみ変更可能です。



クリックすると、以下のメッセージが表示されます。



「仮想ドライブのフルバックアップを作成後、オフラインモードにする」にチェックが入っています。チェックが入った状態で「OK」をクリックすると、フルバックアップ取得後オフラインモードに変更します。

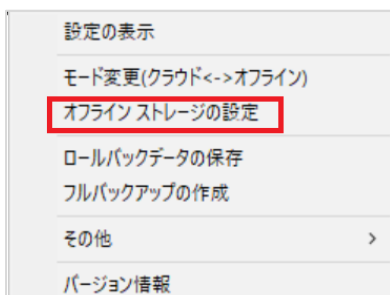
フルバックアップを行わない場合はチェックを外して「OK」をクリックしてください。

※ フルバックアップの詳細は「[4.4 フルバックアップ](#)」を参照してください。

## 4.2. オフラインストレージの設定

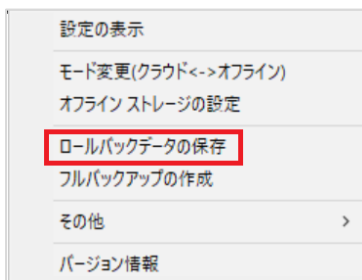
オフラインストレージは、インターネットが利用できない環境でも仮想ドライブを使用するためのストレージです。

ZEE のシステム管理者の指示に従って設定を行って下さい。



### 4.3. ロールバックデータの保存

仮想ドライブ利用開始から、「ロールバックデータの保存」をクリックするまでの仮想ドライブの差分のデータを保存します。重要なファイルの更新後等、必要に応じてクリックしてください。

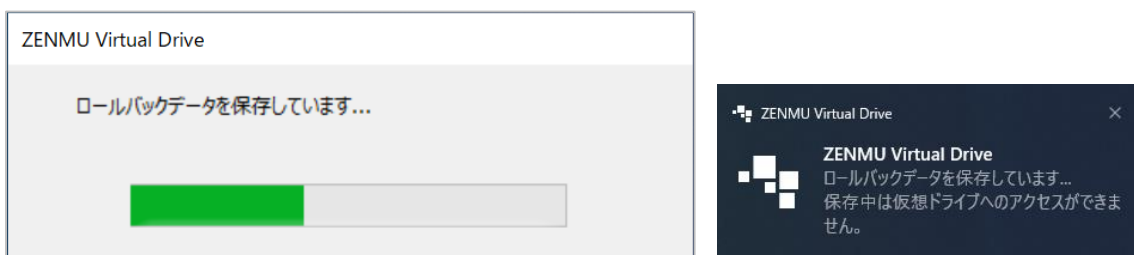


クリックすると、ZEE のメッセージ（左）、または、Windows のトースト通知（右）が表示されます（どちらが表示されるかは、ZEE のシステム管理者が指定した ZEE の設定により変わります。）。終了する前にお待ちください。

なお、トースト通知は Windows の設定で非表示にすることが出来ます。ZEE のシステム管理者にご相談ください。

#### ※注意

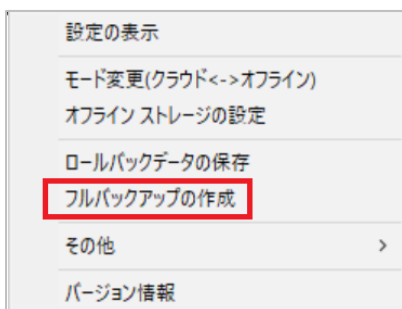
ロールバックデータの保存中は、**ドキュメント**や**デスクトップ**等仮想ドライブ内のファイルを保存、開くことができません。



なお、ロールバックデータの保存は、ZEE のシステム管理者が設定した一定の期間で自動保存が実行されます。（ZEE のシステム管理者が自動保存する設定を行っている場合のみ。）

### 4.4. フルバックアップ

現時点の仮想ドライブのフルバックアップデータを保存します。クラウドモードの時のみご利用が可能です。



オフラインストレージのみ使用して仮想ドライブをご利用時に、オフラインストレージを紛失・破損した場合や、PC の急な電源断等により仮想ドライブのデータが保存できなかった場合でも、フルバックアップデータを保存した時点まで、仮想ドライブを復元することが可能です。

重要なファイルを保存した後、オフラインストレージに切り替えて外出する前等にフルバックアップデータを保存することをご推奨します。

※注意

フルバックアップの保存中は、**ドキュメント**や**デスクトップ**等仮想ドライブ内のファイルを保存、開くことが**できません**。

1. クラウドモードであり、インターネットに確実に接続されていることを確認します。（クラウドモードでしかフルバックアップは作成できません）
2. 仮想ドライブに保存しているファイルを開いている場合は一旦閉じます。また、仮想ドライブにデータファイルを移動している Outlook 等のアプリケーションは一旦閉じます。仮想ドライブを秘密分散するために一時的にアンマウントするため、アプリケーションが正常に動作しなくなる可能性があります。
3. ZENMU ツールバー中央ボタンの「フルバックアップの作成」をクリックします。
4. 以下のメッセージが表示されます。フルバックアップ中は、インターネットは絶対に切断しないでください。

(1) PC の内蔵ディスクにフルバックアップファイルを保存する場合

「開始する」をクリックします。

フルバックアップ

現時点でのPC上の分散ファイル1とクラウドストレージ上の分散ファイル2のフルバックアップを作成します。  
フルバックアップを作成するにはクラウド ストレージが接続されている必要があります。

保存先を指定する

開始する      キャンセル

(2) PC の内蔵ディスクに**以外**にフルバックアップファイルを保存する場合

フルバックアップ

現時点でのPC上の分散ファイル1とクラウドストレージ上の分散ファイル2のフルバックアップを作成します。  
フルバックアップを作成するにはクラウド ストレージが接続されている必要があります。

保存先を指定する

D:¥zee      ...

開始する      キャンセル

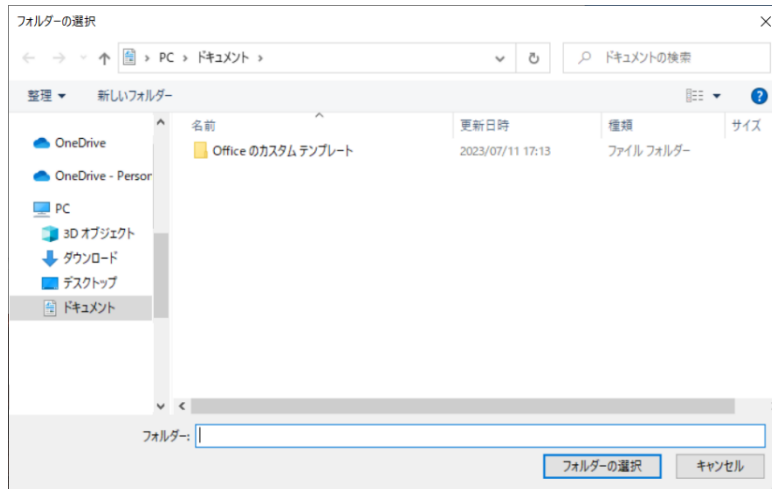
※注意

ZEE のシステム管理者から指示があった場合は「保存先を指定する」にチェックを入れてください。

- 「保存先を指定する」にチェックします。
- 保存場所を入力します。
- 「・・・」をクリックするとフォルダーリストが表示されますが、対象の Windows 共有フォルダーが表示されないことがあります。その場合は、以下の方法を実施してください。

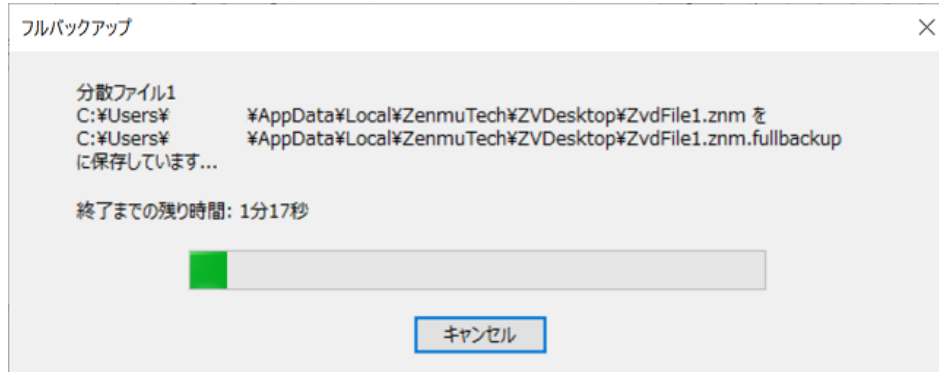
- Windows 共有フォルダーの場合、ネットワークに Windows 共有フォルダーが表示されない場合は、ファイル名に「¥¥サーバー名¥」を入力して「ファイル名」の右横の参照ボタン(...)をクリックすると、Windows 共有フォルダーが表示されます。

参照ボタン(...)をクリックすると、以下の画面が表示されます。

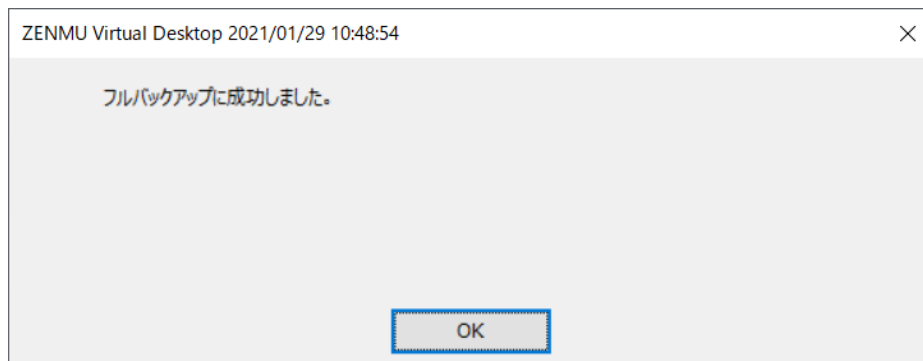


また、予めネットワークドライブの割り当てをしている Windows 共有フォルダーは、「ストレージ名」のプルダウンリストに表示されます。

- フルバックアップ実行中は以下のインジケーターが表示されます。終了するまで待ちます。



- 終了すると以下のメッセージが表示されるので、「OK」をクリックしメッセージを閉じます。

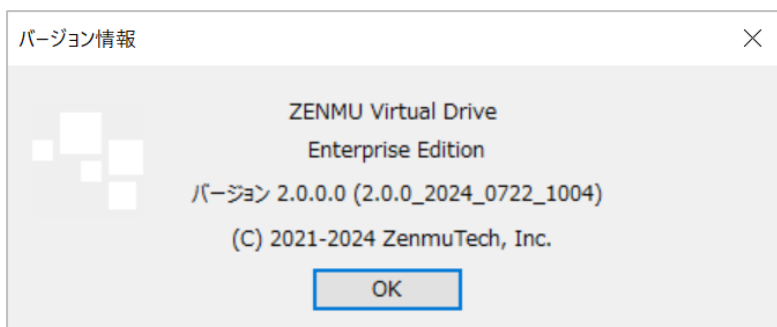


## 4.5. バージョン情報

ご利用の ZEE のバージョンが確認できます。ZEE のシステム管理者から、ZEE のバージョンについて問い合わせがあった時に確認します。

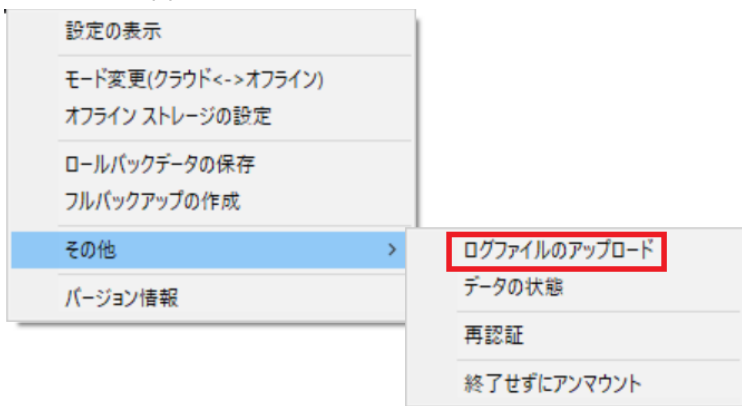


クリックすると、バージョンが表示されます。「OK」をクリックすると、画面が閉じます。



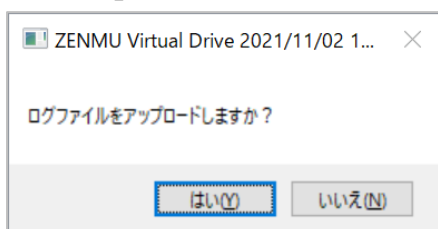
## 4.6. その他 - ログファイルのアップロード

「その他」 - 「ログファイルのアップロード」は ZEE のログファイルを、ZENMU クラウドサービスにアップロードします。ZEE のシステム管理者から指示があった場合に行ってください。



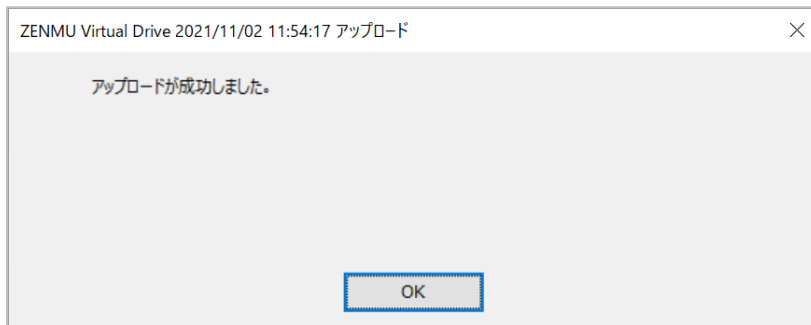
クリックすると、以下のメッセージが表示されます。

1. 「はい」をクリックすると、ログファイルがアップロードされます。



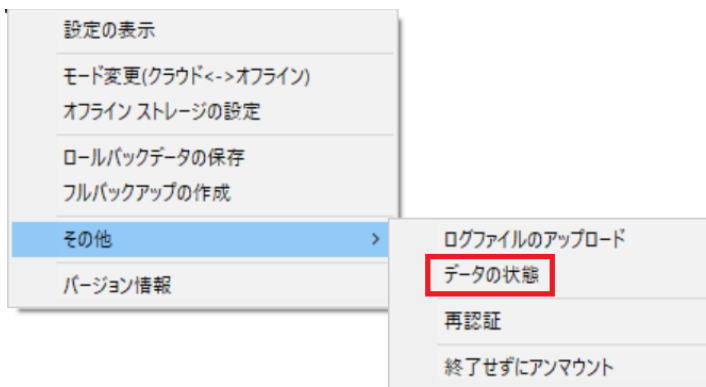


2. アップロードが成功するとメッセージが表示されます。

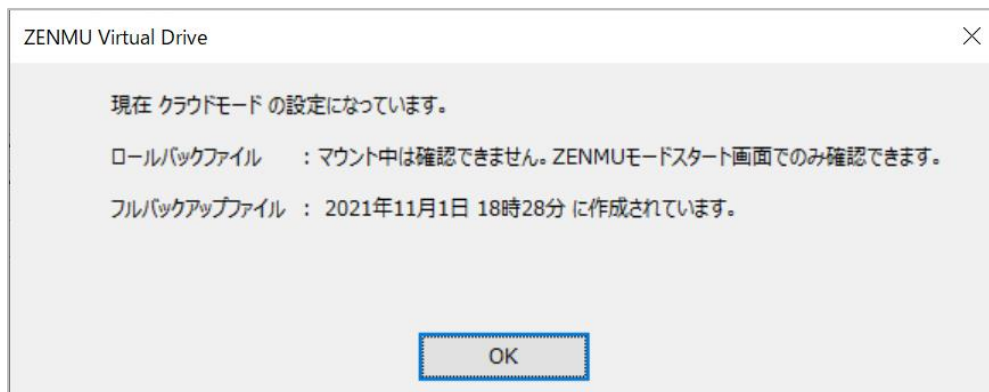


#### 4.7. その他 - データの状態

「その他」 - 「データの状態」は、仮想ドライブをマウント中（ご利用中）の場合は、フルバックアップを最後に保存した日時が表示されます。（ZENMU モードスタート画面では、同時にロールバックデータを最後に保存した日時が表示されます）



クリックすると、フルバックアップの作成日時が表示されます。「OK」をクリックすると、画面が閉じます。（仮想ドライブマウント中は「ロールバックファイル」は「マウント中は確認できません。ZENMU モードスタート画面でのみ確認できます。」と表示されます。）

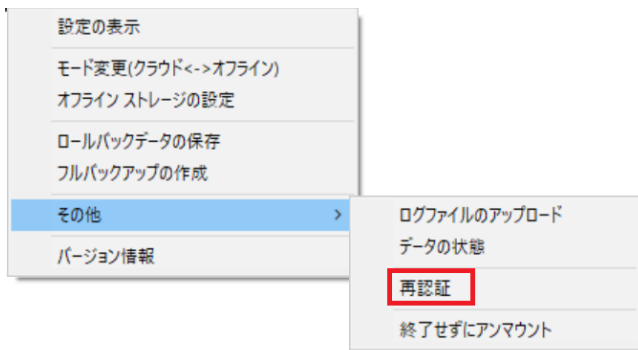


## 4.8. その他 – 再認証

「その他」 - 「再認証」は ZEE の認証を再度行う場合に使用します。  
ZEE のシステム管理者から指示があった場合に行ってください。

### ※注意

ZEE のシステム管理者から指示がない場合は、**クリックしない**でください。



クリックすると、以下のメッセージが表示されます。

1. Entra ID 認証の場合は、「Microsoft でログイン」をクリックします。パスワード認証の場合は「ユーザーID」と「パスワード」を入力し、「ログイン」をクリックします。okta 認証の場合、okta 認証専用ページが表示されますので「okta でログイン」をクリックします。



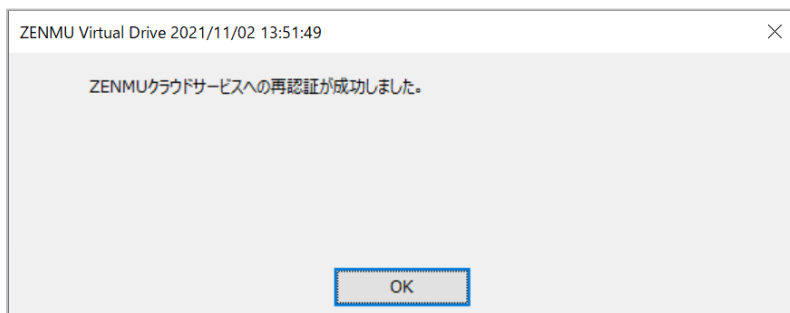
2. Entra ID 認証の場合は、Microsoft Entra ID の認証画面が表示されます。ご自分の Microsoft のアカウント（ユーザープリンシパルネーム（UPN））、を入力してください。その後パスワードなど御社で定められた認証方法と、多要素認証が必須になっている場合は、多要素認証を実施の上サインインしてください。（既に Entra ID にログイン済みの場合は、本画面が表示されない場合があります。）



okta 認証の場合は、okta の認証画面が表示されますので「Username」と「パスワード」を入力して「サインイン」をクリックします。



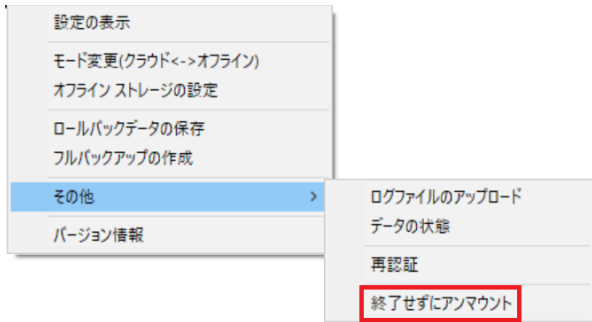
3. 再認証成功のメッセージが表示されます。「OK」をクリックしてメッセージを閉じます。



## 4.9. その他 – 終了せずにアンマウント

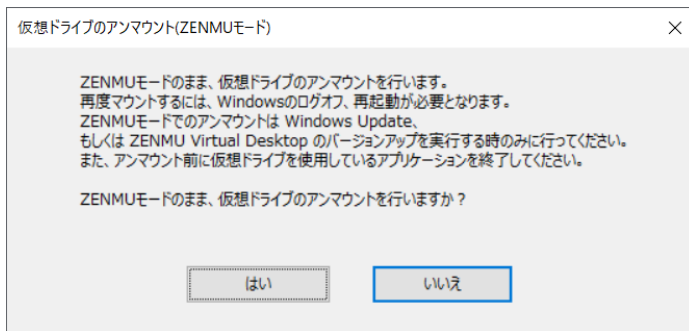
「その他」 - 「終了せずにアンマウント」は、ZENMU モードを維持した状態で、仮想ドライブのアンマウント（利用を終了する）を行います。

ZEE のシステム管理者からの指示があり、Windows のアップデートを手動的に行う、他のアプリのインストールを行う場合に使用します。



クリックすると、以下のメッセージが表示されます。

1. 「はい」をクリックすると、仮想ドライブをアンマウント（終了）します。



2. アンマウントが完了すると、デスクトップが表示され、メッセージが表示されます。

### (1) ZENMU ツールバー

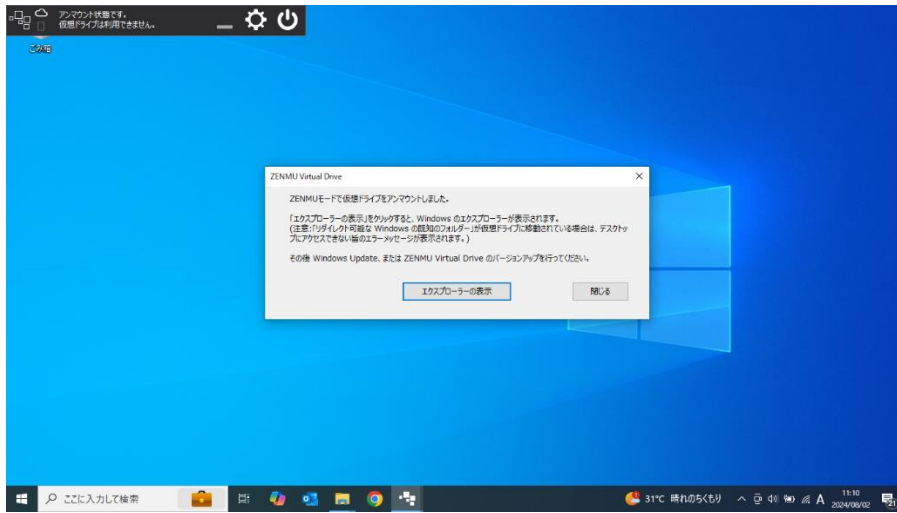
アンマウント状態を表示します。



### (2) デスクトップ

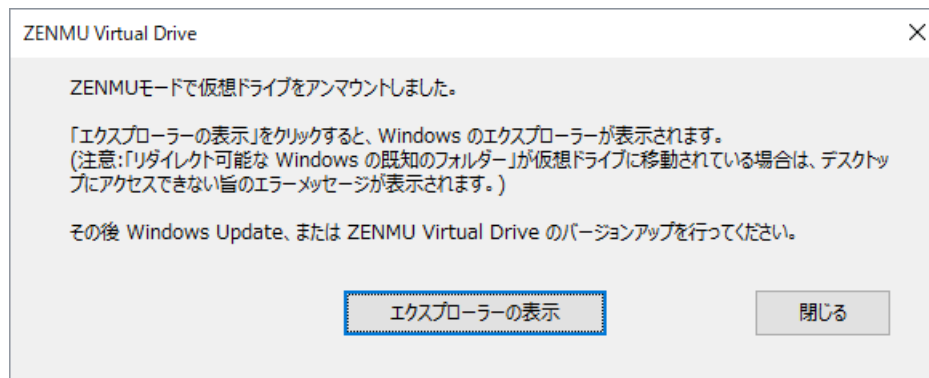
Windows の既知のフォルダーを仮想ドライブに移動している場合は、仮想ドライブがアンマウントされた状態でデスクトップのフォルダー・ファイルはアクセスできないため、ごみ箱だけが表示されます。

※ ZEE v2.0 ではデスクトップ・Windows メニューは終了されません。（ZEE v1.x では黒い画面が表示されていました。）

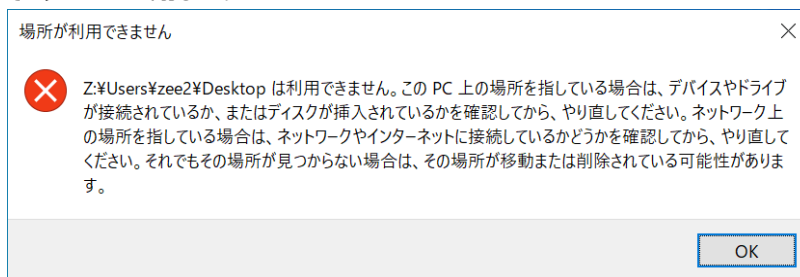


### (3) メッセージ

アンマウントしましたのメッセージが表示されます。「エクスプローラーの表示」をクリックするとエクスプローラーが表示されます。  
(Windows のメニューから表示する「エクスプローラー」を表示することも可能です。)



- なお、エクスプローラーを表示すると、「場所が利用できません」のメッセージが表示されるので、「OK」をクリックしてメッセージを閉じます。



※ 仮想ドライブがアンマウント（終了）されているため、仮想ドライブ上にあるデスクトップの場所が使用できないため、本メッセージが必ず表示されます。問題はありません。

3. 必要に応じて Windows のアップデートを手動的に行う、他のアプリをインストールする等行ってください。

## 5. ZENMU モードスタート画面での操作

本章では、ZENMU モードスタート画面での操作をご説明します。

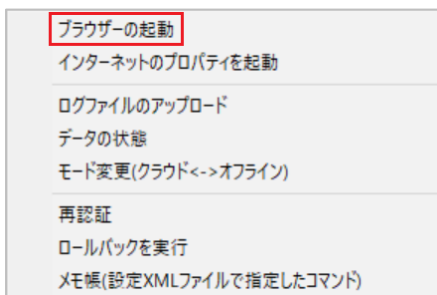
ZENMU モードスタート画面でバージョン情報の右横にある縦三点リーダー「⋮」をクリックすると、メニューが表示されます。各メニューの操作についてご説明します。

なお、ZEE のシステム管理者が設定し、一部のメニューが表示されない場合があります。



### 5.1. ブラウザーの起動

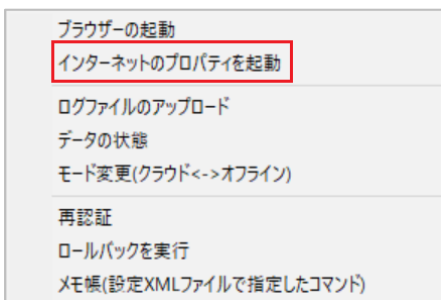
Windows で標準の設定となっている Web ブラウザーが起動します。



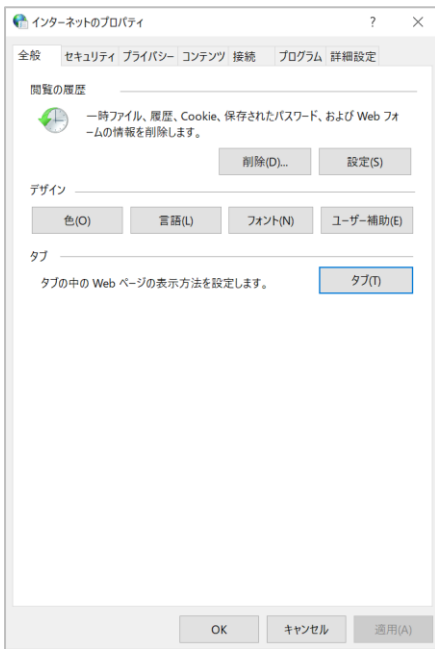
なお、旧バージョンの Microsoft Edge は動作環境に制約があるため、ZENMU モードスタート画面では起動できません。

### 5.2. インターネットのプロパティを起動

インターネットのプロパティを起動します。ZEE のシステム管理者から指示があった場合にクリックしてください。



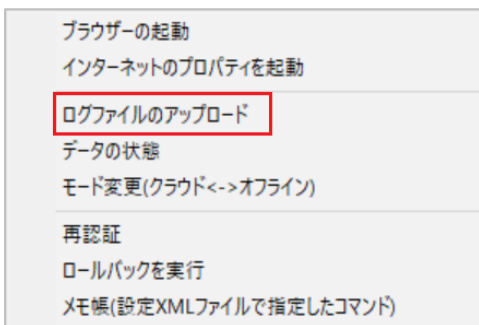
## インターネットのプロパティ



### 5.3. ログファイルのアップロード

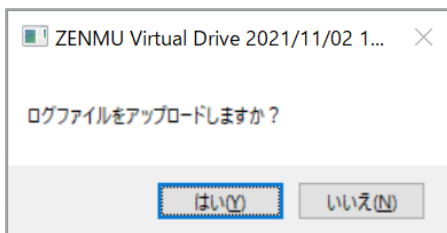
ZEE のログファイルをアップロードします。

ZEE のシステム管理者から指示があった時にクリックしてください。

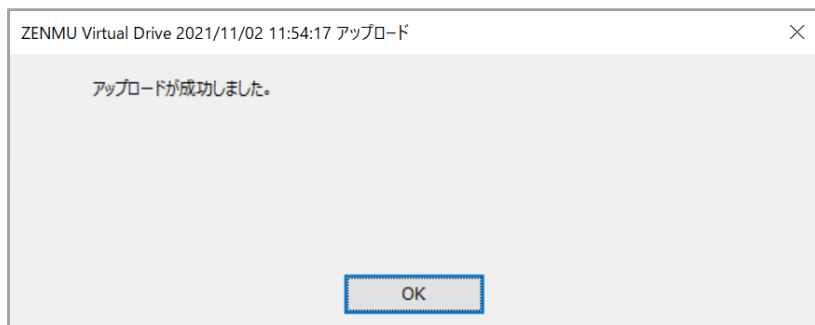


クリックすると、以下のメッセージが表示されます。

1. 「はい」をクリックすると、ログファイルがアップロードされます。

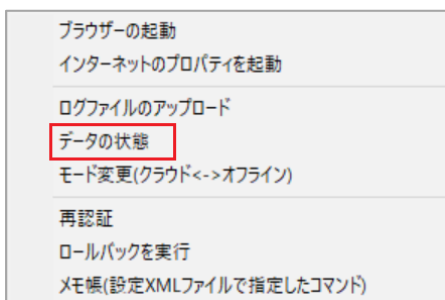


2. アップロードが成功するとメッセージが表示されます。

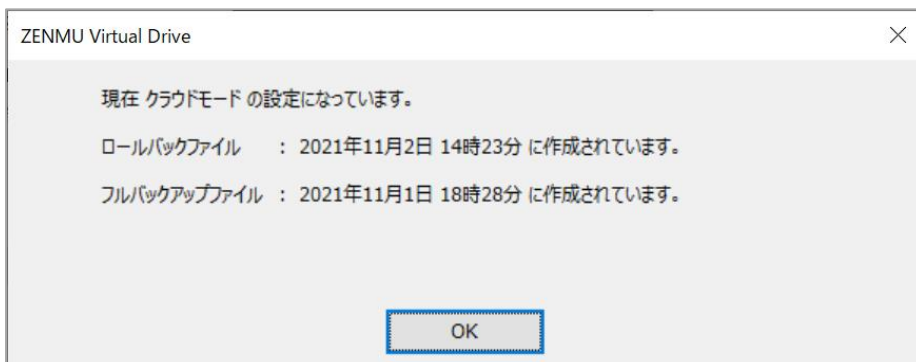


## 5.4. データの状態

ロールバックデータを最後に保存した日時と、フルバックアップを最後に保存した日時が表示されます。ZEE のシステム管理者から指示があった時にクリックしてください。

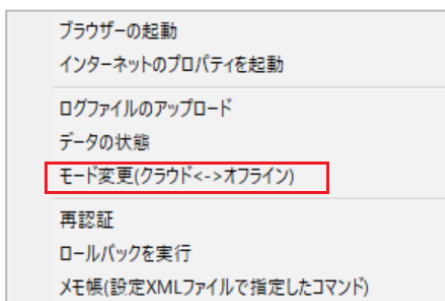


クリックすると、以下の画面が表示されます。



## 5.5. モード変更（クラウド<->オフライン）

クラウドモードの場合はオフラインモードに変更、オフラインモードの場合はクラウドモードに変更します。



クラウドモードの場合はオフラインモードに変更、オフラインモードの場合はクラウドモードに変更します。

クラウドモードはメインのモードです。オフラインモードの場合は、**オフラインストレージの故障・盗難**の可能性があるからです。クラウドストレージ、オフラインストレージ両方に接続されている場合は、**基本的にはクラウドモードでご使用ください**。

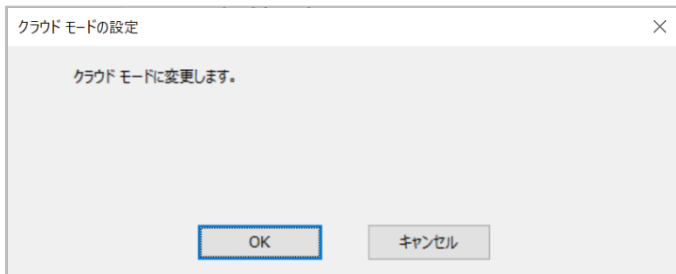


※注意

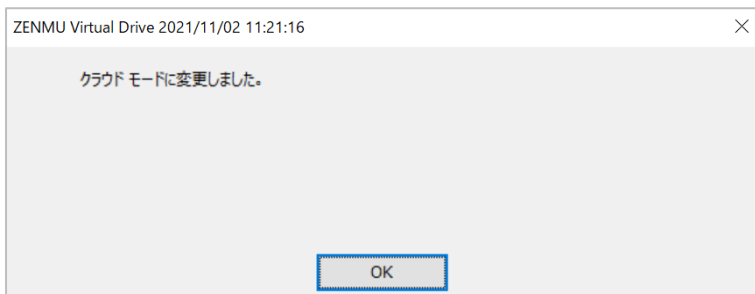
通常は**クラウドモード**をご使用ください。

### 5.5.1. クラウドモードへの変更方法について

クリックすると、以下のメッセージが表示されます。「OK」をクリックしてください。クラウドモードに変更します。



クラウドモードに変更が終了すると以下のメッセージが表示されます。「OK」をクリックしてください。



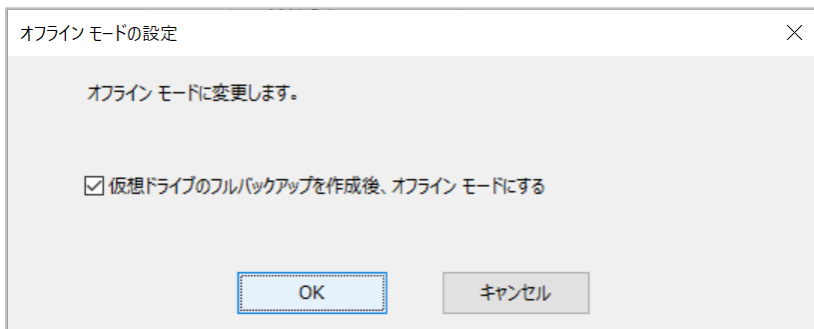
### 5.5.2. オフラインモードへの変更方法について

オフラインモードは、ZEE のシステム管理者がオフラインストレージの設定を許可した場合のみ、変更できるモードです。

クラウドモードで仮想ドライブ使用中に、オフラインモードに変更します。オフラインストレージに接続されている場合のみ変更可能です。



クリックすると、以下のメッセージが表示されます。



「仮想ドライブのフルバックアップを作成後、オフラインモードにする」にチェックが入っています。チェックが入った状態で「OK」をクリックすると、フルバックアップ取得後オフラインモードに変更します。

フルバックアップを行わない場合はチェックを外して「OK」をクリックしてください。

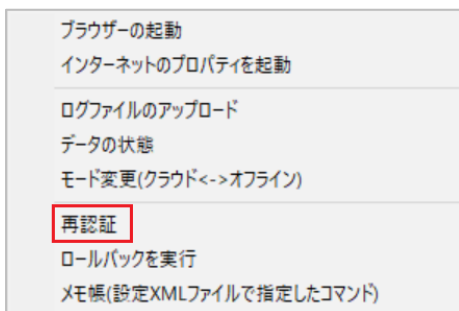
※ フルバックアップの詳細は「[4.4 フルバックアップ](#)」を参照してください。

## 5.6. 再認証

トラブルの対応時に使用します。

### ※注意

ZEE のシステム管理者から指示があった場合にクリックします。通常は**絶対にクリックしない**でください。



ZENMU モードスタート画面で、バージョン情報の右横にある縦三点リーダー「⋮」をクリックし、「再認証」をクリックすると、以下のメッセージが表示されます。

1. Entra ID 認証の場合は、「Microsoft でログイン」をクリックします。パスワード認証の場合は「ユーザーID」と「パスワード」を入力し、「ログイン」をクリックします。okta 認証の場合、okta 認証専用ページが表示されますので「okta でログイン」をクリックします。



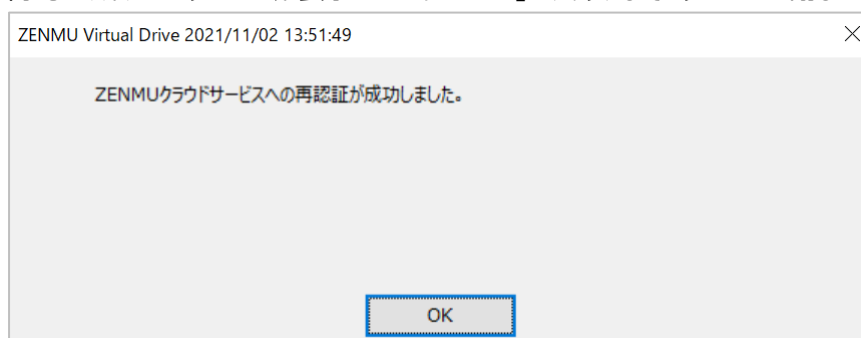
2. Entra ID 認証の場合は、Microsoft Entra ID の認証画面が表示されます。ご自分の Microsoft のアカウント（ユーザープリンシパルネーム（UPN））、を入力してください。その後パスワードなど御社で定められた認証方法と、多要素認証が必須になっている場合は、多要素認証を実施の上サインインしてください。（既に Entra ID にログイン済みの場合は、本画面が表示されない場合があります。）



okta 認証の場合は、okta の認証画面が表示されますので「Username」と「パスワード」を入力して「サインイン」をクリックします。



3. 再認証成功のメッセージが表示されます。「OK」をクリックしてメッセージを閉じます。

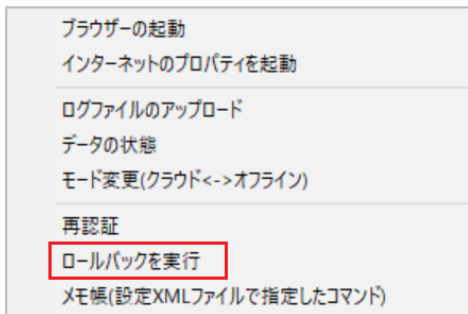


## 5.7. ロールバックを実行

トラブルの対応時に使用します。

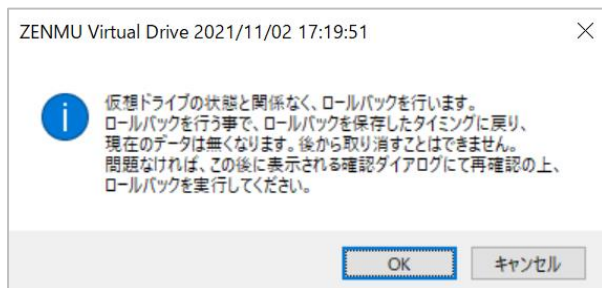
### ※注意

ZEE のシステム管理者から指示があった場合にクリックします。通常は**絶対にクリックしない**でください。

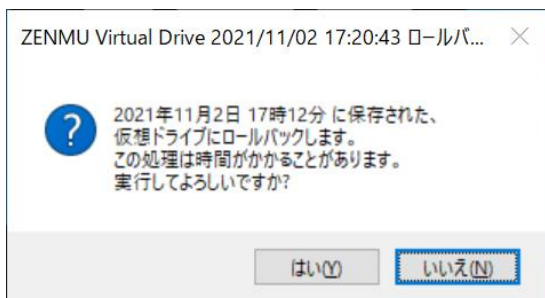


ZENMU モードスタート画面で、バージョン情報の右横にある縦三点リーダー「⋮」をクリックし、「**ロールバック**」をクリックすると以下のメッセージが表示されます。

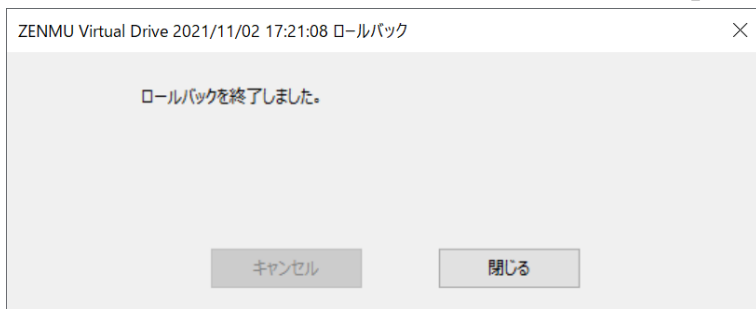
1. 警告内容を確認し、本当にロールバックが必要な場合は「OK」をクリックします。



2. 仮想ドライブがロールバックされる日時が表示されます。「はい」をクリックすると、ロールバック処理が実行されます。



3. ロールバックが完了すると、メッセージが表示されるので「閉じる」をクリックします。



4. ZENMU モードスタート画面で「START」をクリックすると、仮想ドライブがマウント（利用可能な状態に）します。

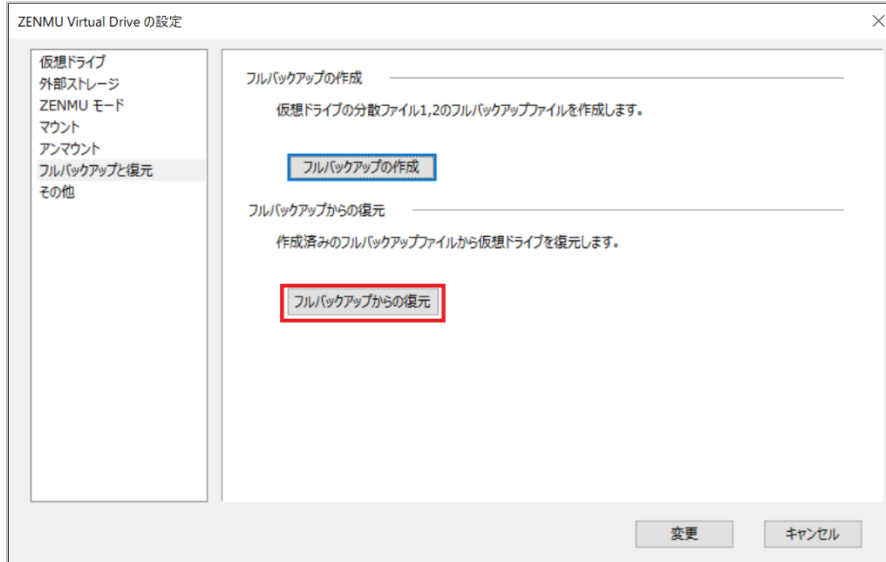
## 5.8. フルバックアップからの復元

トラブルの対応時に使用します。

ZEE のシステム管理者から指示があった場合にクリックします。**通常は絶対にクリックしないでください。**

1. ZEE の設定画面 - フルバックアップと復元 タブを開き「フルバックアップからの復元」をクリックします。

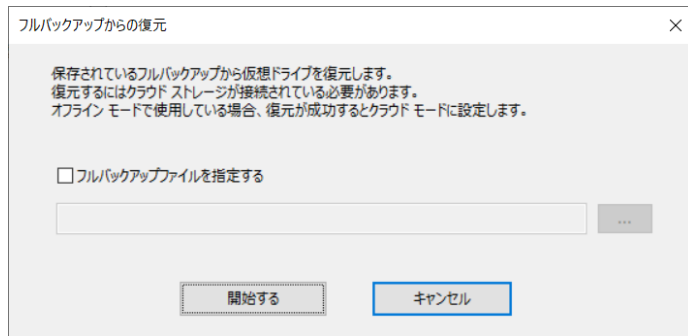
※ ZEE のシステム管理者からの指示に従って、ZEE の設定画面を表示します。



2. 以下の画面が表示されます。

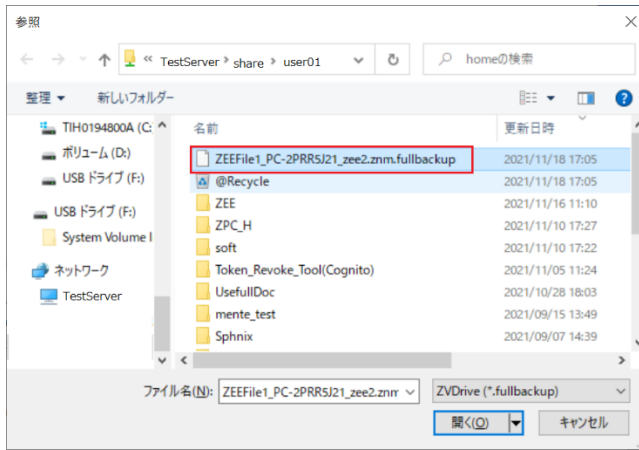
- (1) PC の内蔵ディスクのフルバックアップファイルを復元する場合

「開始する」をクリックします。

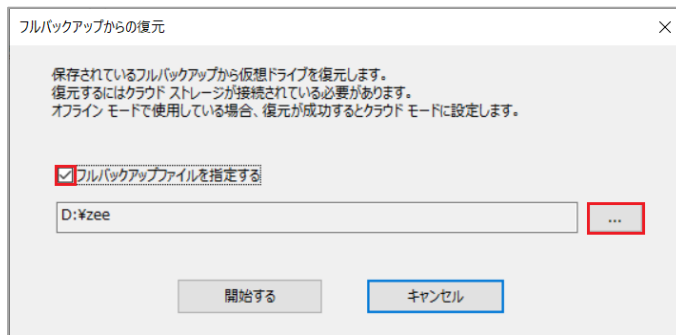


- (2) PC の内蔵ディスク以外に保存したフルバックアップファイルから復元する場合

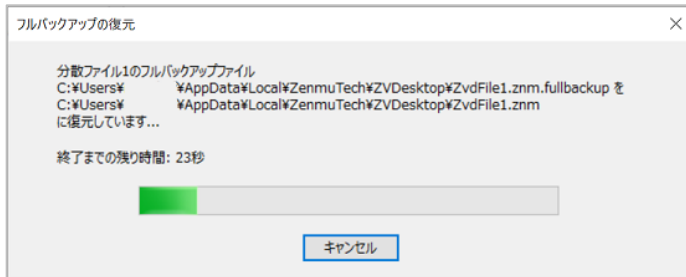
- 「フルバックアップファイルを指定する」にチェックします。チェックを入れると、設定 XML ファイルでデフォルトの保存場所を指定している場合は、保存先が表示されます。
- 「…」をクリックします。
- Windows 共有フォルダーの「\*\*\*\*.znm.fullbakcup」ファイルを選択します。



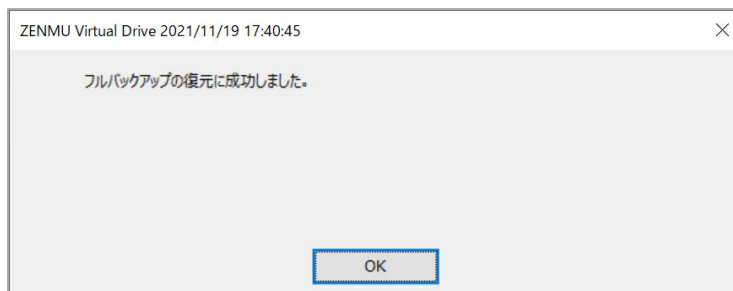
上記を行った上で「開始する」をクリックします。



3. 終了までの残り時間が表示されます。終了するまで PC の操作を行わないでください。



4. フルバックアップからの復元終了後、下記のメッセージが表示されます。フルバックアップの復元後は、必ずクラウドモードになります。



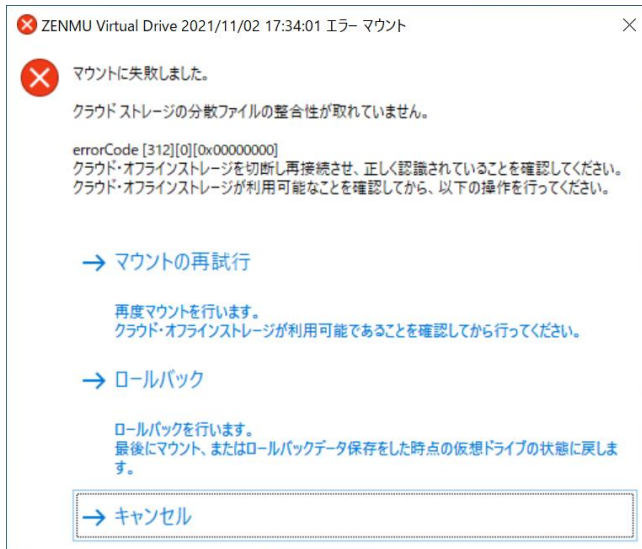
## 6. ZEE で表示されるメッセージの対応方法

本章では、ZEE で表示されるメッセージとその対処方法をご説明します。

### 6.1. マウントに失敗しました（マウントの再試行、ロールバック）

ZENMU モードスタート画面で「スタート」をクリックした際、以下の「マウントに失敗しました。 → マウントの再試行、 → ロールバック」メッセージが表示された場合の対処方法をご説明します。

仮想ドライブのマウント（利用開始）に失敗した時に本メッセージが表示されます。



#### ■ マウントの再試行

1. 再度に仮想ドライブの使用を終了（アンマウント）した時に接続していたクラウドストレージ（インターネット）または、オフラインストレージが接続されていることを確認します。

##### ■ クラウドモードの場合

- ・ Wi-Fi が不安定、VPN が未接続、切断されている等の理由でインターネットに接続できない状態でないか、必ず確認してください。
- ・

##### ■ オフラインモードの場合

- ・ スマホをご利用の場合は、Bluetooth の接続がきれている、スマホの電源が入っていない、スマホのアプリ（ZenmuBT（Android）、ZenmuBLE（iPhone））が閉じている可能性があります。
- ・ iPhone USB をご利用の場合は、iPhone 側に「信頼する」メッセージが表示されている可能性があります。「信頼する」をタップしてから、ZENMU モードスタート画面で「START」をクリックしてください。
- ・ Windows 共有フォルダーをご利用の場合は、VPN 接続が切断されていて Windows 共有フォルダーに接続不可場合があります。

2. 「マウントの再試行」をクリックします。

クラウドストレージ／オフラインストレージの未接続が原因だった場合は、「マウントの再試行」クリック後、デスクトップが表示され仮想ドライブが利用可能になります。

もし、「マウントの再試行」をクリック後に同じメッセージが表示される場合は、以下の「ロールバック」をご参照ください。

## ■ロールバック

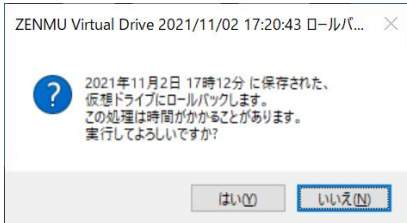
### 1. ZEE のシステム管理者に連絡してください。

最後に仮想ドライブの用を終了（アンマウント）した時に、ZENMU ツールバーの右端ボタンより「シャットダウン」等を行わず、仮想ドライブデータの保存ができなかった等が原因です。

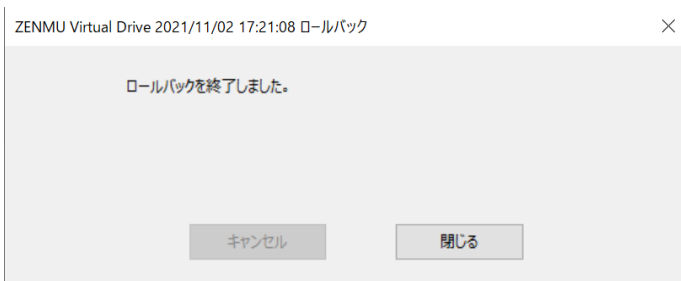
### 2. ZEE のシステム管理者から指示があった場合、「ロールバック」をクリックします。

最後にロールバックデータの保存を行った時点まで、仮想ドライブのデータを戻します。

### 3. 以下の「実行してよろしいですか？」のメッセージが表示されるので、「はい」をクリックします。



### 4. 「ロールバックを終了しました。」のメッセージが表示されるので、「閉じる」をクリックします。

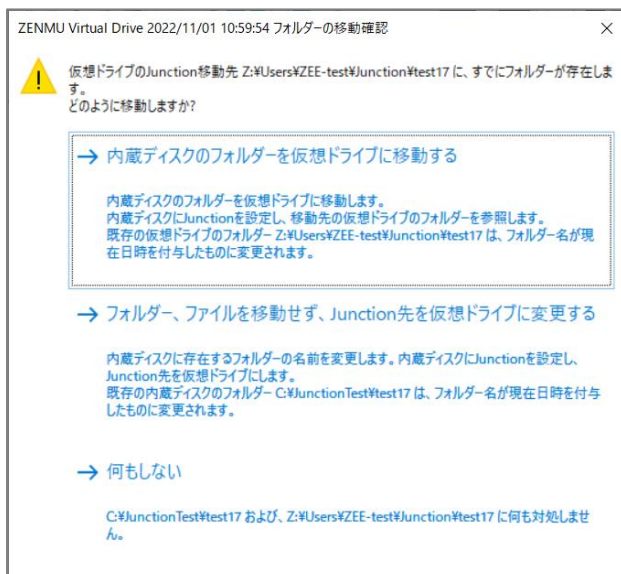


### 5. ZENMU モードスタート画面で、再度「START」をクリックし、仮想ドライブのマウント（使用開始）を行います。

## 6.2. フォルダの移動確認

ZENMU モードスタート画面で「スタート」をクリックした後に、以下の「フォルダの移動確認」メッセージが表示された場合の対処方法をご説明します。

どの項目を選択するか、**ZEE のシステム管理者に確認**してください。





以下は各項目を選択した場合の、ZEE の動作について説明します。

(1) 「内蔵ディスクのフォルダーを仮想ドライブに移動する」

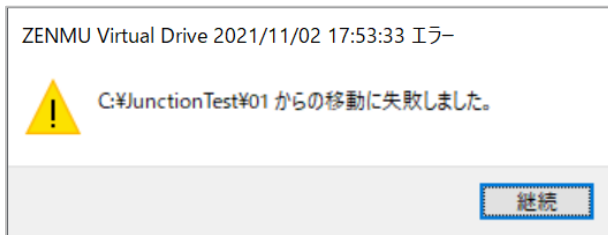
クリック後、デスクトップが表示され、仮想ドライブが通常と同じに使用可能になります。

(2) 「フォルダー、ファイルを移動せず、Junction 先を仮想ドライブに変更する」

クリック後、デスクトップが表示され、仮想ドライブが通常と同じに使用可能になります。

(3) 「何もしない」

1. 以下の「移動に失敗しました」のメッセージが表示されるので、「継続」をクリックします。



2. デスクトップが表示され、仮想ドライブが通常と同じに使用可能になります。

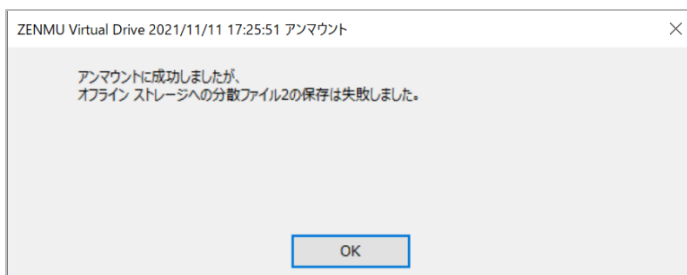
### 6.3. xxx ストレージへのファイル 2 の保存は失敗しました

ZENMU ツールバーの右端ボタンをクリックし「サインアウト」、「シャットダウン」、「再起動」をクリックした後に、以下の「xxx ストレージへのファイル 2 の保存に失敗しました」メッセージが表示された場合の対処方法をご説明します。

このメッセージはクラウドストレージ、オフラインストレージ両方が接続された状態で「シャットダウン」等を行った場合に表示されることがあります。

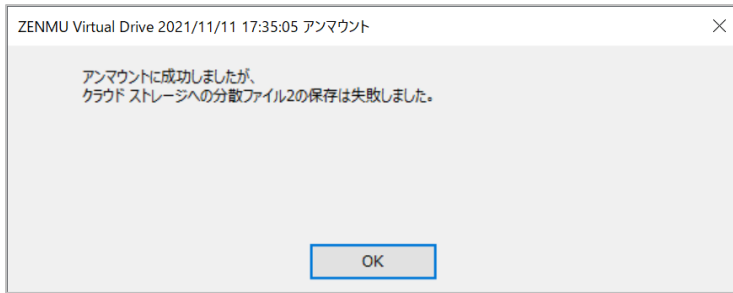
(1) 「**オフライン** ストレージへのファイル 2 の保存は失敗しました」と表示される場合

クラウドストレージに仮想ドライブデータの秘密分散保存は成功しましたが、オフラインストレージへの保存は失敗しました。次回、ZENMU モードスタート画面で「START」をクリックする場合は、**必ずクラウドストレージ（インターネット接続）が利用できる状態**でクリックしてください。



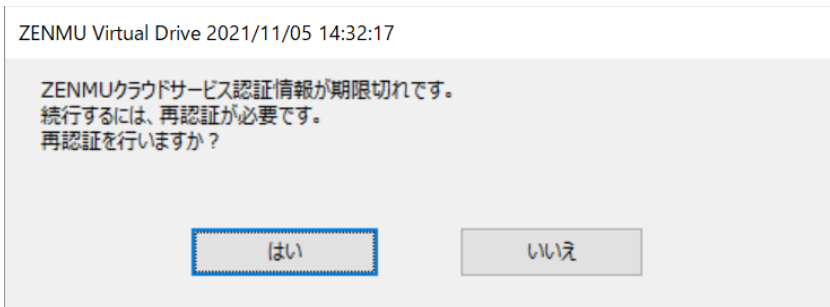
(2) 「**クラウド** ストレージへのファイル 2 の保存は失敗しました」と表示される場合

オフラインストレージに仮想ドライブデータの保存は成功しましたが、クラウドストレージへの保存は失敗しました。次回、ZENMU モードスタート画面で「START」をクリックする場合は、**必ずオフラインストレージが利用できる状態**でクリックしてください。



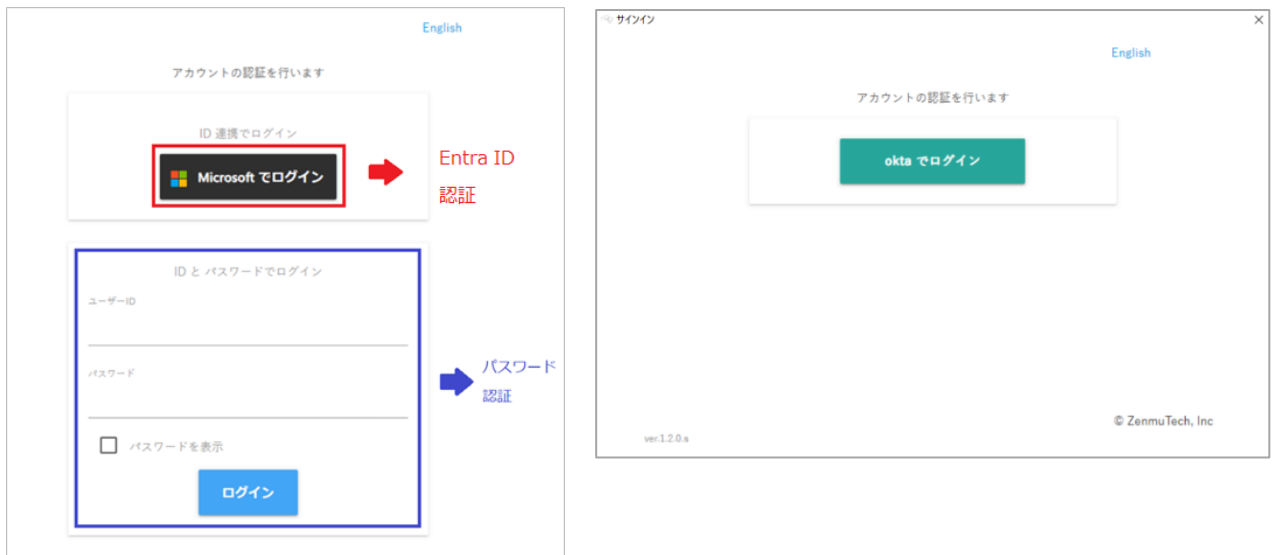
#### 6.4. ZENMU クラウドサービス認証情報が有効期限切れです

ZENMU モードスタート画面で「スタート」をクリックした後や、仮想ドライブご利用中に「ZENMU クラウドサービス認証情報が有効期限切れです」メッセージが表示された場合の対処方法をご説明します。



- Microsoft Entra ID 認証の場合  
Entra ID から発行されるトークンの有効期限は 90 日で切れます。有効期限が切れた際は、再度認証が必要となります。
- okta 認証をご使用の場合  
okta 認証をご使用の場合、okta から ZEE へ発行されるリフレッシュトークンを使用して okta にアクセスします。okta が有効期限切れと判断すると、ZEE の再認証が必要になります。デフォルトでは有効期限無制限ですが、7 日間アクセスが無い場合、okta は有効期限切れと判断します。ただし、okta の有効期限の設定は変更可能なため、お客様の okta の設定により異なります。
- パスワード認証の場合  
何らかの理由により認証に使用するトークンが削除された場合等は、再認証が必要になります。

1. メッセージの「はい」をクリックします。
2. Entra ID 認証の場合は、「Microsoft でログイン」をクリックします。パスワード認証の場合は「ユーザーID」と「パスワード」を入力し、「サインイン」をクリックします。



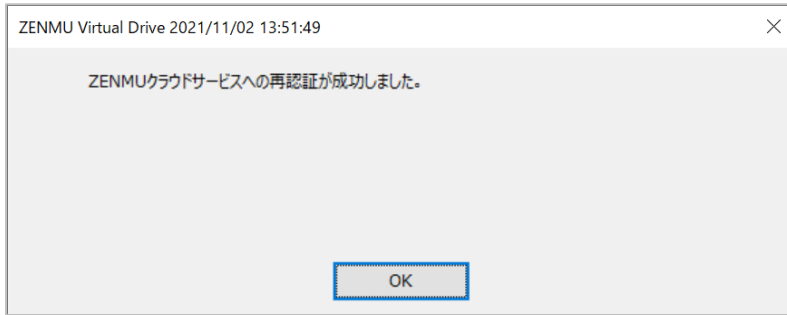
3. Entra ID 認証の場合は、Microsoft Entra ID の認証画面が表示されます。ご自分の Microsoft のアカウント（ユーザープリンシパルネーム（UPN））、を入力してください。その後パスワードなど御社で定められた認証方法と、多要素認証が必須になっている場合は、多要素認証を実施の上サインインしてください。（既に Entra ID にログイン済みの場合は、本画面が表示されない場合があります。）



okta 認証の場合は、okta の認証画面が表示されますので「Username」と「パスワード」を入力して「サインイン」をクリックします。



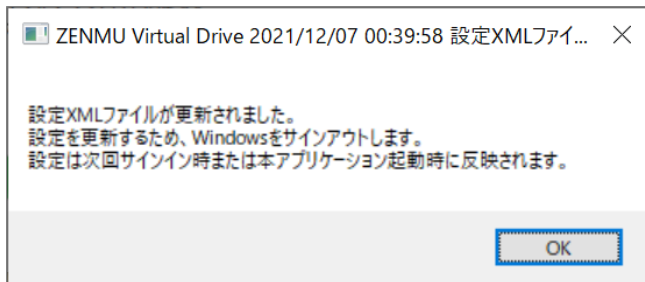
3. 再認証成功のメッセージが表示されます。「OK」をクリックしてメッセージを閉じます。



## 6.5. 設定 XML ファイルが更新されました

ZENMU モードスタート画面で「START」をクリックした後に「設定 XML ファイルが更新されました」メッセージが表示された場合の対処方法をご説明します。

ZEE のシステム管理者が ZEE の設定ファイルを更新した際に、本メッセージが表示されます。



1. メッセージの「OK」をクリックします。
2. Windows が自動的にサインアウトされます。再度 Windows にサインインします。
3. ZENMU モードスタート画面で「START」をクリックし、仮想ドライブをマウントします。この後は通常通りにご使用が可能です。

## 7. 仮想ドライブのロック

本章では、仮想ドライブのロックについてご説明します。

ZEE のシステム管理者は全てのご利用者の仮想ドライブをロックすることが可能です。ZEE のシステム管理者がロックした場合は、ご利用者はロックの解除ができません。

### 7.1. 仮想ドライブがロックされた状態について

仮想ドライブのロックを行うと、以下の状態になります。

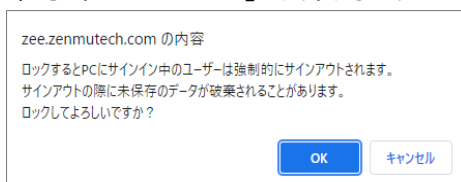
- ・ 仮想ドライブ利用中：強制的に仮想ドライブの利用が停止され、Windows がサインアウトされます。
- ・ Windows のサインイン直後：一瞬 ZENMU モードスタート画面が表示されますが、即時強制的にサインアウトされます。
- ・ ロックを解除するまで仮想ドライブを利用することができません。

### 7.2. 仮想ドライブのロック方法

1. PC またはスマホの Web ブラウザーを開き、以下の URL にアクセスします。  
<https://zee.zenmutech.com/user/signin>
2. ご自分の ZEE のユーザー ID で ZENMU クラウドサービスにログインします。
3. ログイン後に表示される「仮想ドライブをロックする」をクリックします。  
※仮想ドライブがロックされていない場合は「仮想ドライブをロックする」が表示されます。



4. 確認メッセージの「OK」をクリックします。



ご利用の ZEE がインターネットに接続されている場合は、仮想ドライブがロックされます。

インターネットに接続されていない場合は、インターネットに接続可能になった時に仮想ドライブがロックされます。

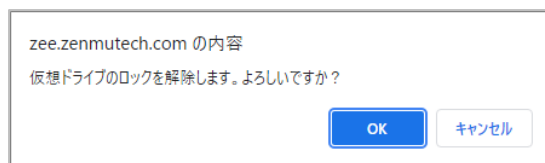
### 7.3. 仮想ドライブのロック解除方法

1. PC またはスマホの Web ブラウザーを開き、以下の URL にアクセスします。  
<https://zee.zenmutech.com/user/signin>
2. ご自分の ZEE のユーザーID で ZENMU クラウドサービスにログインします。
3. ログイン後に表示される「ロックを解除する」をクリックします。  
※ 仮想ドライブが既にロックされている場合は「ロックを解除する」が表示されます。



※ ZEE のシステム管理者がロックした場合は、ロックの解除に失敗します。**ZEE のシステム管理者に連絡してください。**

4. 確認メッセージの「OK」をクリックします。



ご利用の ZEE がインターネットに接続されている場合は、仮想ドライブのロックが解除されます。  
インターネットに接続されていない場合は、インターネットに接続可能になった時に仮想ドライブのロックが解除されます。

## ZENMU Virtual Drive Enterprise Edition Ver2.0 簡易版マニュアル

### 運用編

発行日：2024年9月30日

発行者：株式会社 ZenmuTech

連絡先：〒104-0061

東京都中央区銀座 8-17-5 THE HUB 銀座 OCT 804

TEL：03-6260-6195

FAX：03-6260-6197

URL：<https://zenmutech.com>

email：[zvd-support@zenmutech.com](mailto:zvd-support@zenmutech.com)

無断複製・転載を禁じます。ZENMU Virtual Drive Enterprise Edition は、株式会社 ZenmuTech の製品です。本手順書記載のサーバー製品、OS、アプリケーション等各製品の著作権は、その製造元もしくは販売元に準ずるものとなります。